

「飛鳥・藤原の宮都」世界遺産登録について

【Ⅰ 世界遺産登録を契機とした観光誘客について】

- ① ハローキティと連携した周遊企画
- ② 近鉄・ＪＲ東海・ＪＲ西日本と連携した現地周遊型の謎解き企画
- ③ 神秘の石舞台古墳、出現！世界遺産登録記念イベント in 東京
- ④ インフルエンサーを活用した「飛鳥・藤原の宮都」プロモーション
- ⑤ 海外OTAを活用した「飛鳥・藤原の宮都」プロモーション
- ⑥ 世界遺産「飛鳥・藤原の宮都」を核とした広域周遊プランの商品化
- ⑦ 飛鳥・藤原エリアにおける持続可能な観光振興

【Ⅱ 世界遺産エリアのアクセス・周遊について】

- ・ 3つの玄関口を結ぶアクセス・周遊環境の整備
- ・ アクセス・周遊交通に関する情報の整理

令和8年8月19日（水）知事定例記者会見資料

観光局地域観光課

土井、山口、竹本（内線63153、63154）

県土マネジメント部リニア・地域交通課

深田、岡方（内線63871、63872）

「飛鳥・藤原の宮都」世界遺産登録を契機とした観光誘客

①ハローキティと連携した周遊企画

概要

ハローキティと一緒におさんぽ 飛鳥・藤原クイズラリー

- ✓ ハローキティと連携した世界遺産構成資産を巡る周遊企画。
- ✓ 幅広い世代をターゲットに、県内外からの誘客と周遊を促進。

2 企画同時開催

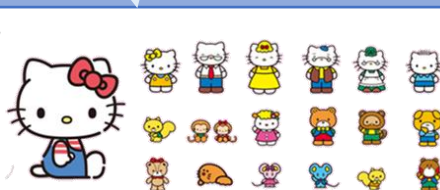
① デジタルクイズラリー (全19箇所)

スマホを使って楽しく学んで周遊できる！

- 📍 対象スポットへ行く
- 📱 GPSでチェックイン
- ? クイズに回答
- 🏆 デジタルスタンプ獲得
- 🎁 スタンプ数に応じて景品応募



デジタルスタンプデザインは
19の構成資産×ハローキティの仲間たち



② 重ね捺しスタンプラリー (全5箇所)

子どもから大人まで直感的に参加しやすい！



スタンプを押していく度に絵が完成

◆ 飛鳥・藤原オリジナルデザイン ハローキティ ◆



先着や抽選で
景品を
プレゼント

実施期間

令和8年9月1日～令和9年3月15日

「飛鳥・藤原の宮都」世界遺産登録を契機とした観光誘客

②近鉄・JR東海・JR西日本と連携した現地周遊型のクイズ企画

概要

- ✓ 知的エンタメ集団・QuizKnock(クイズノック)制作の「飛鳥・藤原の宮都」を舞台にした現地周遊型のクイズ企画「飛鳥トラベル ～日本はじまりの地をめぐる旅～ presented by QuizKnock」を実施。
- ✓ 「巡る・解く・集める」をコンセプトに誘客と周遊を促進。



巡る

歩数や移動距離、スポット到達でポイントを獲得。
集めたポイントがクイズ解答のカギに！



解く

QuizKnock制作のご当地クイズで、スポットと物語を結びつけ、「飛鳥・藤原の宮都」の魅力を立体的に伝える。



集める

条件に応じて獲得できる約100種の称号とバッジを獲得。

奈良県 近鉄 JR東海 JR西日本

開催期間 2026 10/31(土) ▶ 2027 3/31(水)

開催場所 飛鳥寺・石舞台古墳
キトラ古墳・高松塚古墳など

飛鳥
トラベル

日本はじまりの地をめぐる旅
presented by QuizKnock

提供：奈良県

実施時期：令和8年10月31日～令和9年3月31日



QuizKnock会議中【サブチャンネル】にて、伊沢さんと東間さんが本企画に挑戦する動画も公開予定！

「飛鳥・藤原の宮都」世界遺産登録を契機とした観光誘客

③ 神秘の石舞台古墳、出現！世界遺産登録記念イベント in 東京

概要

- ✓ 鉄道事業者が展開する奈良県観光ディステーションキャンペーン「わたしは、奈良派。」(近鉄)と「いざいざ奈良」(JR東海)と連携して、東京駅で世界遺産登録記念イベントを実施。
- ✓ 石舞台古墳をリアルに再現した高さ約1.8m、幅約4mの大型オブジェを展示。

展示場所：JR東海 東京駅イベントスペース
(八重洲コンコース)
展示期間：令和8年8月17日(月)から30日(日)

展示期間中、下記日程で観光パンフレット・ノベルティの
配布等を実施。
[8月17日、22日、23日、29日、30日 計5日間]



わたしは、奈良派。



いざいざ奈良



東京駅 八重洲コンコース

「飛鳥・藤原の宮都」 世界遺産登録を契機とした観光誘客

④ インフルエンサーを活用した「飛鳥・藤原の宮都」プロモーション

概要

- ✓ インフルエンサーコミュニティ「オズレポーターズ(※)」から、旅に特化したインフルエンサーを飛鳥・藤原エリアに派遣し、現地体験をSNSで発信することで来訪喚起。
- ✓ あわせて県公式アカウント向けの投稿素材を作成し、共同投稿。

【(※)オズレポーターズとは】

大人の女性をターゲットにした東京・首都圏エリアの情報誌「オズマガジン」が運営する読者インフルエンサーコミュニティ。感度の高いトレンドに敏感な約1,400名のメンバーが所属。

オズレポーターズ投稿

オズレポーターズ
各自のアカウントで投稿



投稿素材化



令和8年秋以降
順次投稿予定

県公式アカウントで共同投稿

県公式アカウントで素材を投稿
(共同投稿)

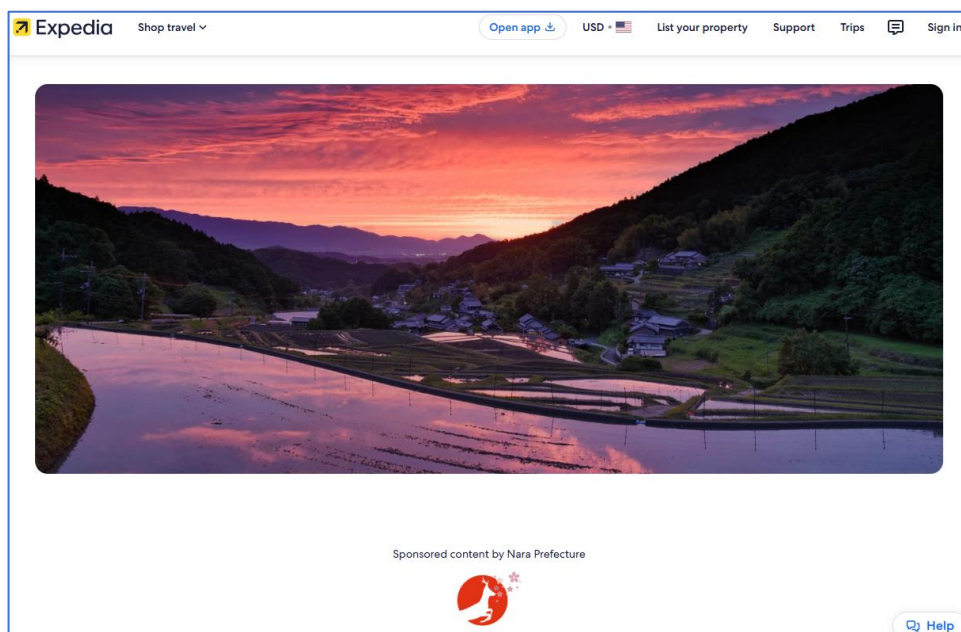


「飛鳥・藤原の宮都」 世界遺産登録を契機とした観光誘客

⑤ 海外O T Aを活用した「飛鳥・藤原の宮都」プロモーション

概 要

- ✓ 世界有数のO T A（オンライン・トラベル・エージェント）であるExpediaと、世界最大の旅行プラットフォームであるTripadvisorのサイト上に「飛鳥・藤原の宮都」を中心とした奈良県の観光PR特設サイトを開設。
- ✓ 特に欧米豪市場のインバウンド層に飛鳥・藤原エリアの魅力を訴求。



掲載期間

令和8年6月～令和9年3月末まで（Expediaは令和8年12月末まで）

「飛鳥・藤原の宮都」世界遺産登録を契機とした観光誘客

⑥ 世界遺産「飛鳥・藤原の宮都」を核とした広域周遊プランの商品化

概要

- ✓ 「飛鳥・藤原の宮都」を核に、地域資源を活用した魅力ある観光コンテンツの造成・磨き上げ。
- ✓ それらの観光コンテンツを組み込んだ広域周遊プランの商品化・販売を促進。

歴史・文化・自然をつなぐ、奈良県の世界遺産エリアをめぐる広域周遊

魅力あるコンテンツ造成（例）



ナイトミュージアム

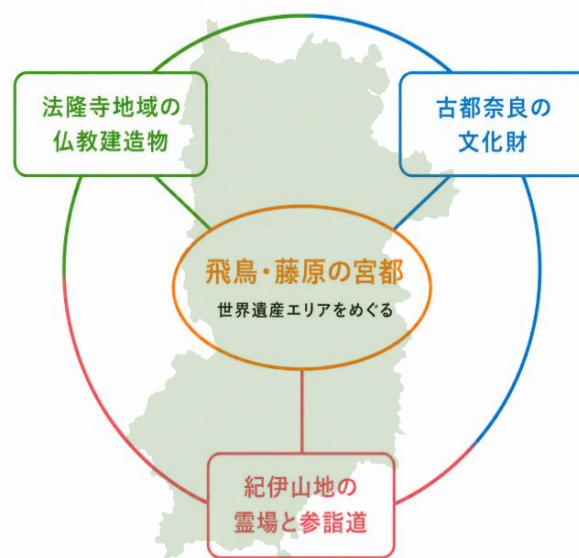
貸切



社寺夜間特別拝観

貸切

地域資源を活用して、貸切対応などの特別感のある体験型の観光コンテンツを造成。



首都圏での旅行商談会



旅行会社等に対して、それらの観光コンテンツを組み込んだ広域周遊プランの商品化・販売を促進。
(R 9年2月に東京で開催予定)

「飛鳥・藤原の宮都」世界遺産登録を契機とした観光誘客

⑦ 飛鳥・藤原エリアにおける持続可能な観光振興

概要

- ✓ 飛鳥・藤原エリアの市町村等と連携し、住民の暮らしや地域の文化・自然などの環境・景観を守りつつ、観光地として持続的に発展するための取組を実施。

実施時期：令和 8 年秋頃から順次実施



公共交通機関での来訪促進 (パークアンドライドの推進)

橿原市、桜井市、明日香村と連携して、パークスポットから公共交通機関、電動シェアサイクルでの周遊を促進

パークスポット(例)

- 市営欽傍御陵前駅東駐車場
- 市営藤原宮跡駐車場
- 市営桜井駅駐車場

公共交通機関・シェアサイクルで周遊



飛鳥・藤原エリアの観光スポットへ



- 交通渋滞の緩和・観光客の利便性向上
- 地域住民の生活環境の保全



ウォーターサーバーの設置促進

ペットボトルの持ち込みを減らすため、ウォーターサーバー設置・マイボトル利用を促進



※飛鳥・藤原エリアで10箇所程度設置(予定)

- プラスチックごみの削減・環境負荷の低減
- SDGs・持続可能な観光地づくりに貢献

「飛鳥・藤原の宮都」世界遺産エリアのアクセス・周遊

3つの玄関口を結ぶアクセス・周遊環境の整備について

✓ 交通事業者や市町村と連携し、「飛鳥・藤原の宮都」の玄関口となる3つの鉄道駅に接続する
バス路線を延伸・増便などして、アクセス・周遊環境を整備。

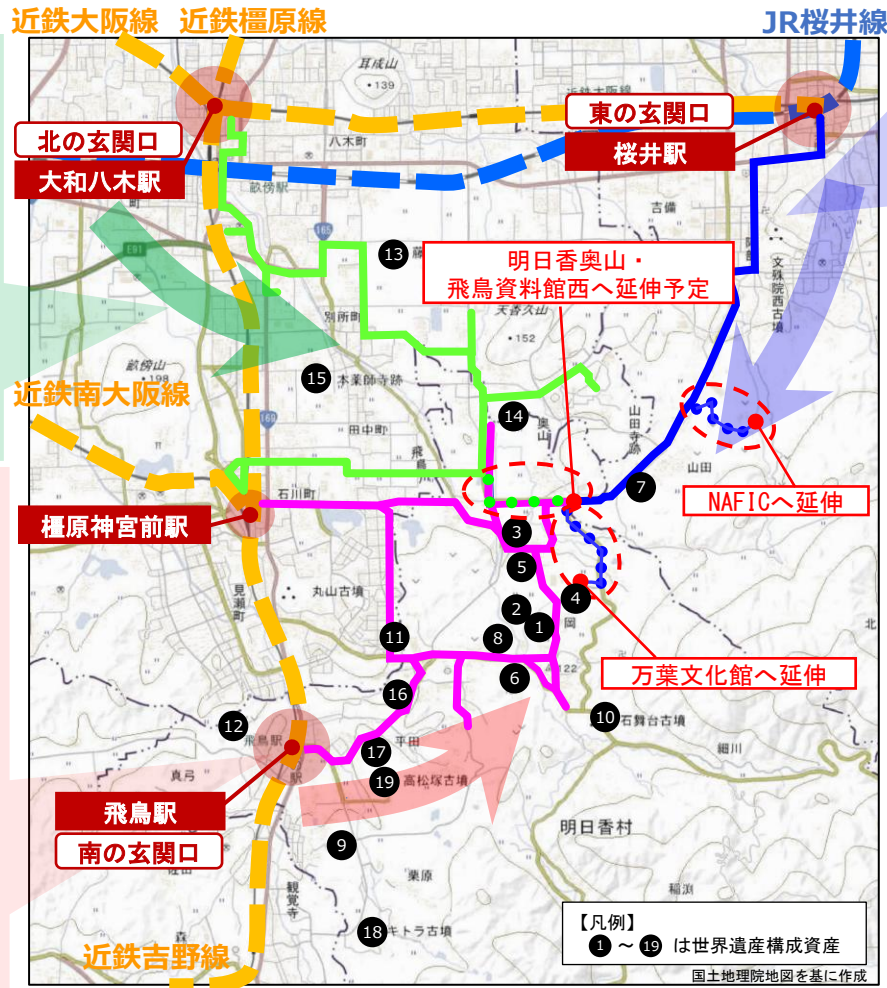
① 橿原～明日香

●R8.10～

- ・かしはらしコミュニティバスを**延伸予定**
- ⇒土日祝の便を「**明日香奥山・飛鳥資料館西**」まで**延伸し、明日香周遊バス赤かめ**との接続性を高めることで、構成資産の周遊性を向上

③ 明日香～構成資産等

- ・すでに明日香周遊バス「**赤かめ**」は8～17時の毎時1便運行。
- ⇒R8.9.19～11.15の土日祝は**毎時2便に増便予定**
- ・あすかデマンド乗合交通は、村内に有する全ての構成資産にアクセス可能で、9月からは「藤原京資料室駐車場」と「藤原京朱雀大路跡西駐車場」にアクセス可能



② 桜井～明日香

●R7.10～

- ・桜井・飛鳥回遊ライン（桜井飛鳥線）を**延伸・増便**
- ⇒NAFIC安倍校舎、万葉文化館への延伸、土日祝運行の通年化

●R8.9～

- ⇒車両へのラッピング（2台）停留所の標板デザイン変更

＜このほかの取組等＞

- パークアンドライド（P&R）マイカー来訪者の**乗継ぎ拠点（P&R拠点）**となる駐車場確保も実施
- 移動手段鉄道やバスのほか、レンタサイクル、グリーンスローモビリティなど**多様な周遊手段**の展開
- 広域交通橿原市＆奈良交通では、**閑空～大和八木駅リムジンバス**運行の検討を開始

アクセス・周遊交通に関する情報の整理について

◆八木駅前北駐車場（橿原市営）
・駐車可能台数：270台
・営業時間：5時～24時30分

◆八木駅前南駐車場（橿原市営）
・駐車可能台数：102台
・営業時間：24時間

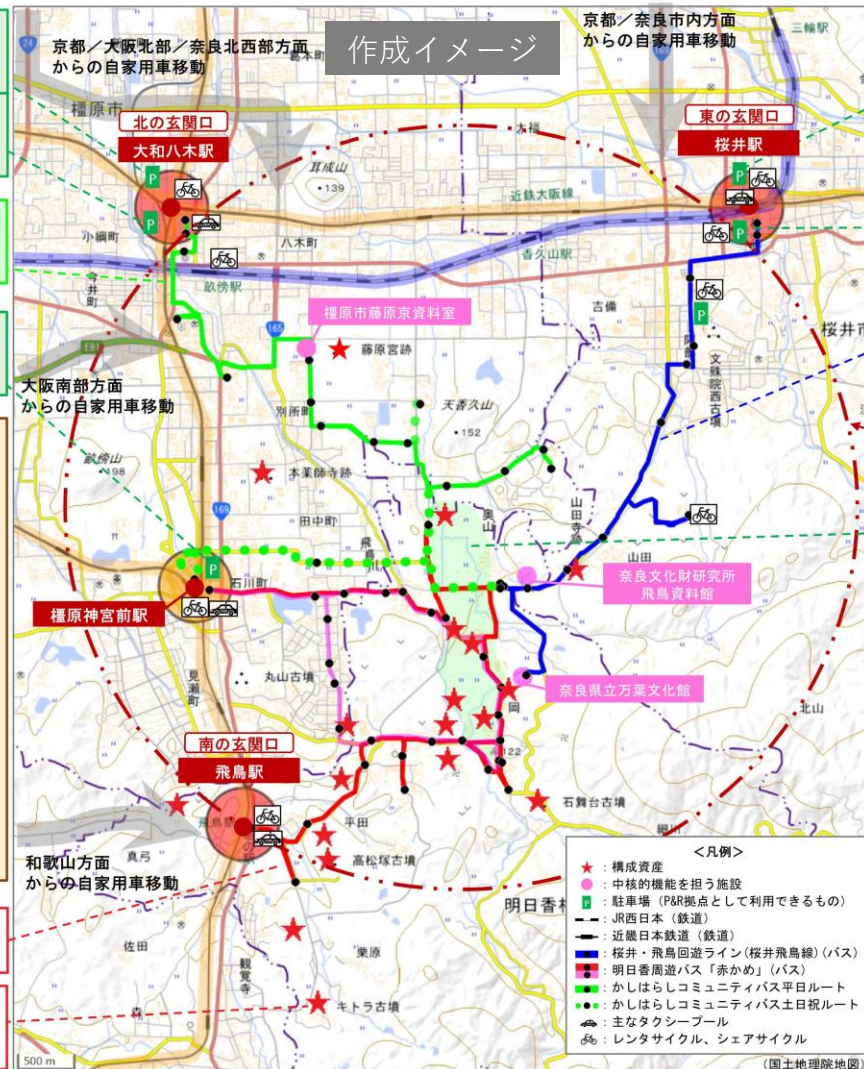
かしはらしコミュニティバスは、土日祝の便を
「明日香奥山・飛鳥資料館西」まで延伸して運
行予定（R8.10.1～）

◆ 榎原神宮前駅東駐車場（榎原市営）
・ 駐車可能台数：176台
・ 営業時間：5時～24時30分

◆エリア内で利用できるタクシー事業者
 【標準市・明日香村】（中部交通圏）
 ○樺原タクシー(株)
 TEL：0744-22-2828
 営業時間：6:00～翌日1:00
 ○南奥野商会（栄タクシー）
 TEL：0744-22-3377
 営業時間：8:00～2:00
 ○㈱サンキュータクシー（樺原営業所）
 TEL：0744-24-3939
 営業時間：8:00～21:00
 ○奈良近鉄タクシー(株)（中和営業所）
 TEL：0744-22-2141
 営業時間：6:00～翌日1:00
 【桜井市】（山の辺交通圏）
 ○日の丸交通㈱
 TEL：0744-42-3255
 営業時間：6:30～翌日0:30
 ○奈良近鉄タクシー(株)（東和営業所）
 TEL：0744-42-2070
 営業時間：6:00～翌日1:00

明日香周遊バス「赤かめ」は、R8.9.19～11.15
の土日祝は毎時1便→毎時2便に増便予定

R8.9.19～10.18の土日祝に、飛鳥駅⇄キトラ古墳⇄高松塚を結ぶ臨時バスを運行予定（毎時2便）



◆桜井駅北口駐車場（桜井市営）
・駐車可能台数：140台
・営業時間：24時間

◆桜井駅南口駐車場（桜井市営）
・駐車可能台数：62台
・営業時間：24時間

桜井・飛鳥回遊ライン（桜井飛鳥線）は増便（土日祝運行の通年化）、延伸（NAFIC安倍校舎、万葉文化館）して運行中

できる限り自家用車ではなく、公共交通等
による移動を促したいエリア
(P&Rの拠点を設けたいエリア)

◆飛鳥京プレミアムスローツアー
(グリーンスローモビリティ)

- ・運行日：土日
- ※ 8月、年末年始、雨天時、
気温33度以上の場合は運休
- ・料金：大人（中学生以上）3,000円
小学生 2,000円

酒船石遺跡前、飛鳥宮跡、飛鳥京跡苑池
飛鳥水落遺跡、大官大寺跡、飛鳥寺跡

◆あすかデマンド乗合交通

- ・運行日：毎日運行（年末年始は運休）
- ・利用：どなたでも利用可能（WEB予約要）
- ・運行時間：午前9時～午後5時
- ・料金：1人1回 500円（来訪者）
（小学生未満無料）

村内全ての世界遺産構成資産にアクセス可能。
9月からは「藤原京資料室駐車場」と「藤原
京朱雀大路跡西駐車場」にアクセス可能。

◆レンタサイクル、シェアサイクル等についても今後追記予定